

在デンバー日本国総領事館領事部

平成28年メールマガジン第27号（2016年7月12日送信）

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

【今号の内容】

●警察官によるアフリカ系アメリカ人射殺に対する抗議活動についての注意喚起（訂正版）

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

●警察官によるアフリカ系アメリカ人射殺に対する抗議活動についての注意喚起

既に報道等でご存知のことと存じますが、今般米国内において警察官によりアフリカ系アメリカ人が射殺され、それに伴い全米各地において抗議活動が発生しております。テキサス州ダラス市内では、複数の警察官が射殺される事件にまで発展しました。

本件につきまして、外務省では海外安全ホームページ〔スポット情報〕を発出して注意喚起を行っております。在留邦人のみなさまも、改めて危機管理意識を持つよう努めてください。

米国：アフリカ系アメリカ人射殺事件に関連した抗議活動
についての注意喚起

1 7月6日、ルイジアナ州バトンルーージュで、アフリカ系アメリカ人の男性が警察官に取り押されられた状態で射殺されました。また、7日にもミネソタ州ファルコンハイツでも警官によるアフリカ系アメリカ人男性の射殺事件が起きました。

2 これら一連の事件に対する抗議が、8日、全米各地で発生しており、特に、ダラスにおける抗議行動では、報道によれば、デモ隊の近くで発砲があり、これまでに警官が5名死亡したほか、犯人が市内複数箇所に爆弾をしかけたともされています。ダラスにおけるこの事件は、日本時間8日17時30分現在継続中であり、現場近辺には決して近づかないでください。

3 米国に渡航・滞在を予定される方、及び既に滞在中の方は、報道等により、最新の情報の入手に努めるとともに、抗議デモや集会等、人が集まって

いる場所等を見かけた場合は決して興味本位で近づかず、その場から速やかに離れるようにしてください。併せて抗議活動が暴徒化した場合の標的になる可能性のある政府機関や警察関連施設等近辺では、滞在時間を短くするなど適切な安全対策を講じてください。

4 海外渡航前には万が一に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3か月以上滞在する方は、緊急事態に備え必ず在留届を提出してください。

(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>)

また、3か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、「たびレジ」に登録してください。

(詳細は <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/#> 参照)

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902, 2903

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐関連を除く)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 5139

○外務省領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐関連)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 3047

○外務省 海外安全ホームページ：

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> (携帯版)

※当館メールマガジン前号において不適切と思われる表現がありましたので、ここに訂正するとともにお詫び申し上げます。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

在デンバー日本国総領事館 領事部

Consulate-General of Japan in Denver

1225 17th Street, Suite 3000

Denver, CO 80202

TEL:303-534-1151

FAX:303-534-3393

E-mail: cgjd-consular@de.mofa.go.jp

Website: <http://www.denver.us.emb-japan.go.jp>